

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	数 学	科目	数学基礎	単位数	2	学年	3	科	全学科
----	-----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

社会生活において数学が果たしている役割について考えるとともに、数学に対する興味・関心を高め、数学を活用する態度と基本的な知識・技能を育てる。

2、使用教科書・副教材

完全攻略 高校生の基礎数学トレーニング（実教出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一 学 期	4月	1 数の計算 2 比率と割合・比例と反比例 3 文字式・整式の計算 4 乗法公式による展開と因数分解 5 無理数の計算 6 1次方程式 7 2次方程式	期末考查	10
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
二 学 期	11月	8 不等式 9 1次関数とグラフ 10 2次関数とグラフ 11 図形と角・合同な図形・平行線と線分の比 12 図形の面積・体積 13 三角比 14 集合と要素・命題と証明	中間考查	28
	12月			
	1月			
	2月		期末考查	
	3月			
三 学 期	4月	15 場合の数と確率 16 表の読み取り・資料の整理	学年末考查	22
	5月			
	6月			
	7月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問の回数を多くする。
関心・意欲・態度	学習意欲、学習態度、学習への取り組みと評価する。
思考・判断・表現	発言の内容や解答までの考え方と評価する。
観察・実験の技能	データやグラフを正しく読み取ることができるか評価する。
知識・理解	年間6回の定期テストの結果のもとに、学習内容の理解度・定着度を評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

授業内で理解するように努める。
問題演習の時間を各自でとり、学習内容の定着に努める。
数学的な物事の考え方を身に着けられるようにする。